

高知県感染症発生動向調査（月報）

2025年10月

高知県感染症情報センター
高知県衛生環境研究所
TEL:088-821-4961 FAX:088-821-4696

全国情報

第40週（9月29日～）から第44週（～11月2日）までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における上位6疾患の合計を4週間に換算すると68.92で9月の69.85と比べて横ばいだった。

新型コロナウイルス感染症について、全国と高知県の定点報告数を図1に示す。2025年は第24週以降に増加し、夏の流行は5年連続となり、34週の8.73をピークに減少に転じた。2024年12月～1月の流行と2025年7～8月の流行は同程度の流行規模だったが、昨年までよりも小さくなった。

1位はインフルエンザで4週換算値が22.70（9月9位3.06）と増加した。2位は感染性胃腸炎で15.03（同2位17.04）、3位は新型コロナウイルス感染症で12.51（同1位29.35）といずれも減少した。4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で7.46（同3位6.57）、5位はマイコプラズマ肺炎で5.71（同6位4.46）とともに増加した。6位はRSウイルス感染症で5.51（同4位6.46）と減少した。急性呼吸器感染症は4週換算値が252.24で9月の221.50と比べて増加した。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	週	40週	41週	42週	43週	44週	計
1	インフルエンザ		1.56	2.36	3.26	6.29	14.90	28.37
2	感染性胃腸炎		4.05	3.92	3.42	3.58	3.82	18.79
3	新型コロナウイルス感染症		4.82	3.72	2.57	2.25	2.28	15.64
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.81	1.93	1.51	1.89	2.18	9.32
5	マイコプラズマ肺炎		1.36	1.53	1.44	1.35	1.46	7.14
6	RSウイルス感染症		1.55	1.63	1.26	1.24	1.21	6.89
	急性呼吸器感染症		58.86	60.20	52.48	63.74	80.02	315.30

県内情報

1. 全国との対比（定点当たり報告数）

上位6疾患の県内における報告数の合計は4週間に換算すると44.26で、9月の62.77と比べて減少し、全国よりも少なかった（表2）。県下ではインフルエンザの流行は本格化しておらず、定点当たりの報告数が2.32と全国都道府県別集計で最も少なかった。関東圏の都県では軒並み50前後の数字を示しているのと対照的である。

1位は新型コロナウイルス感染症で4週換算値が15.69（9月1位36.11）と減少したが全国よりも多かった。2位はRSウイルス感染症で8.24（同2位8.65）と横ばいであったが全国よりも多かった。3位は感染性胃腸炎で7.44（同3位6.75）、4位はマイコプラズマ肺炎で4.81（同5位3.76）でいずれも増加したが全国よりも少なかった。5位は伝染性紅斑で4.32（同7位2.60）と増加し全国と同等だった。6位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で3.76（同4位4.25）と減少し、全国よりも少なかった。インフルエンザは県下においては7位で1.86と9月2.35よりも減少した。急性呼吸器感染症は4週換算値が154.74で9月の167.12よりも減少し全国よりも少なかった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	40週	41週	42週	43週	44週	計
1	新型コロナウイルス感染症		5.58	4.79	3.92	2.79	2.53	19.61
2	RSウイルス感染症		2.25	2.95	2.45	1.55	1.10	10.30
3	感染性胃腸炎		2.70	1.30	1.35	2.00	1.95	9.30
4	マイコプラズマ肺炎		1.00	1.63	1.38	1.00	1.00	6.01
5	伝染性紅斑		1.35	0.85	0.95	1.00	1.25	5.40
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.95	0.65	1.00	0.85	1.25	4.70
	急性呼吸器感染症		38.13	41.53	35.24	37.39	41.13	193.42

2. 全体の傾向

麻疹、風しんの報告無し。

令和7年9月26日に世界保健機関は、日本において風しんは「排除 (Elimination)」の状態にあることを認定した。「排除」を維持するために、風しんワクチンの高い接種率をキープすることが必要である。

一方、麻疹に関して、全国では第44週までに232名が報告されている (<https://id-info.jihs.go.jp/relevant/vaccine/measles/060/meas25-44.pdf>)。都道府県別では、神奈川県40名、東京都30名、茨城県、千葉県、福岡県が22名、大阪府17名、兵庫県13名、愛知県11名、埼玉県10名とつづき、31の都道府県から報告がみられる。四国でも香川県3名、徳島県1名が報告されている。患者は20～40歳代が主で63%を占め、「麻疹は成人の感染症」という認識が必要であるが、乳児が9%、1～4歳も9%を占めている。海外で感染を受けた輸入感染例が76名で、確定されたものの内訳はベトナムが最多で56名、タイ3名、フィリピン、モンゴル、パキスタン、カンボジアが各2名で、ヨーロッパでの感染も散見される。感染予防として麻疹含有ワクチンを2回受けることが重要である。

2月から県下で百日咳の発生届が増加し、第44週までに1,289件が報告された。全数報告が開始された2018年以降で、本年が最大の報告数となった(図2a, 図2b)。7月以降は減少傾向に転じている。全国各地でマクロライド系抗菌薬耐性の百日咳菌の報告が相次ぎ、高知県の調査では、2025年4月～6月に採取された百日咳患者の60検体のうち17検体(28%)が、マクロライド耐性百日咳菌であった。県外で死亡例や人工呼吸管理を要する乳児期早期例が報告されているが、県下でもネーザルハイフローによる呼吸補助を要する乳児例が複数報告されている。

3. 主な疾患の発生状況

1) 急性呼吸器感染症

報告数 7,350名(9月 6,351名)。2025年4月7日からサーベイランスが開始された。報告数は9月に比べて増加し、高知市、中央西、中央東、幡多、須崎、安芸の順に多く報告された。9月に提出された25件の検体のうち23件(92.0%)からウイルスが検出された。その内訳は、SARS-CoV-2とRhinovirusが各8件、Influenza virus AH3 NTが6件、同A not subtypedが2件、同B NTが1件、Adenovirus 1型が3件、同NTが2件、Parainfluenza virus 2型、3型、4型が各1件、Respiratory syncytial virus Bが1件検出された。10月は31件の検体が提出され、目下解析中である。

2) インフルエンザ

報告数 88名(9月 89名)。10月のインフルエンザの発生動向は、全国と高知県で大きな解離があった。第39週(9月22日～9月28日)の感染症発生動向調査で、インフルエンザの定点当たり報告数が全国で1.04となり、流行開始の目安としている1.00を上回ったことから、厚労省は10月3日にインフルエンザが流行シーズンに入ったと発表した。全国では39週以降毎週増加している。一方、本県においては、7月80名、8月137名と増加したものの、9月第38週に減少に転じた。第41週以降に再び増加に転じてはいるが、本格的な流行には至っておらず、全国の都道府県で最も少ない定点報告数だった。県下全域で報告があり、高知市、中央西、幡多がとくに多かった。7月以降に、AH3 NTが8件、A not subtypedが4件、AH1pdm09が3件検出されている(すべて急性呼吸器感染症として提出)。本格的な流行に入った神奈川県などではAH3(A香港)が主流のウイルス株になっている。

3) 新型コロナウイルス感染症

報告数 745名(9月 1,372名)。図1に2023年5月以降の定点報告数を示す。波の高さは減衰しているが、年末年始と夏に流行する傾向は変わらない。県下全域から報告があり、中央西、幡多、須崎、高知市、中央東、安芸の順に多かった。2025年に県下で採取されたウイルス株の解析結果を表3に示す。8～9月は、NB.1.8.1が最多で8件(47.1%)、PQ.2が3件、PQ.4が2件、PQ.5、PQ.8、PQ.17、PQ.31が各1件検出された。

4) 咽頭結膜熱

報告数 18名(9月 16名)。2023年10月～2024年3月は、同時期として過去10年間で最多が続いたが、2024年5月以降は平年並である。安芸以外から報告があり、幡多がとくに多かった。咽頭結膜熱の患者からアデノウイルス1型が1件、その他の診断の者から同2型が2件、急性呼吸器感染症の患者から同2型が1件検出された。

5) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 94名(9月 85名)。2024年は過去10年間で最多だったが、2025年は平年並で推移している。県下全域から報告があり、高知市と中央西がとくに多かった。細菌は検出されていない。

6) 感染性胃腸炎

報告数 186名（9月 135名）。2020年以降は少ない数で推移していた。2025年3月に増加がみられたが、4月以降は平年並である。県下全域から報告があり、高知市、幡多、中央東＝須崎、中央西、安芸の順に多かった。病原体は検出されていない。

7) 水痘

報告数 18名（9月 23名）。ワクチン定期化の効果で少ない数で推移しているが、稀少な感染症となったわけではない。高知市、幡多、中央東から報告があった。

8) 手足口病

報告数 26名（9月 42名）。2024年は4月に始まる二峰性流行（流行株はCoxsackievirus A6、A10とA16の3種類）となり、過去10年間で最大規模だった。2025年は5月に流行が始まり、7月の93名をピークに減少に転じた。中央西以外から報告があり、中央東、高知市がとくに多かった。ウイルスは検出されていない。

9) 伝染性紅斑

報告数 108名（9月 52名）。2024年10月から増加し、2025年1月～6月は過去10年間で同時期として最多だった。安芸以外から報告があり、中央西、高知市、中央東、須崎、幡多の順に多かった。humanparvovirus B 19は、重症貧血を起こし、妊婦に感染すると胎児水腫および流産の原因となることに注意する。伝染性紅斑と診断された者から同ウイルスが3件検出されている。

10) 突発性発疹

報告数 22名（9月 16名）。想定内の変動である。

11) ヘルパンギーナ

報告数 17名（9月 65名）。2022年は過去10年間で最小、翌2023年は最大の流行であった。2024年は5月から流行が始まり6月をピークとする標準的な規模で、原因ウイルスが不明だった。2025年は6月から増え始め7月488名をピークに減少した。安芸、高知市、幡多、須崎から表記の順に多く報告があった。今季の流行株はCoxsackievirus A4で、6-8月に計10件検出されている。

12) 流行性耳下腺炎

報告数 2名（9月 1名）。2020年5月以降は一桁の報告数で推移している。須崎と幡多で各1名が報告された。

13) RSウイルス感染症

報告数 206名（9月 173名）。2021年から4年連続で夏に流行した。2025年は1月に増えはじめ、3～4月は同時期として過去10年間で最多となり、3月をピークに減少していたが、7月に再び増加に転じ増加を続け、二峰性となった。安芸以外から報告があり、須崎、高知市、幡多、中央西、中央東の順に多かった。Respiratory syncytial virus Bが6件、Aが4件検出された。

RSウイルス感染症はほとんどの子どもが2歳までに発症し、年少で発症するほど重症で入院リスクが高い。須崎市では6月から、この疾患を予防するモノクローナル抗体（ニルセビマブ）の健常乳児への投与を公費負担する取り組みを開始した。本邦では初めての試みであり、その効果に期待と注目が集まっている。

14) 流行性角結膜炎

報告数 0名（9月 0名）。2019年以降は一桁の報告数で推移している。

15) 細菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 0名（9月 0名）。2017年以降は年間一桁の報告数で推移していたが、2024年は11名に達した。本年は累計3名である。

16) 無菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 0名（9月 0名）。従来は年間20～30名台の報告数で推移していたが、2017年以降は一桁の数で推移している。

17) マイコプラズマ肺炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 48名（9月 30名）。2024年は過去10年間で最大の流行となり、同10月をピークに減少に転じたが2025年になっても報告は続いている。中央東、高知市、幡多から表記の順に多く報告された。

基幹定点の月報疾患

18) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 29名 (9月 25名)。中央東、高知市、安芸から表記の順に多く報告された。

19) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (9月 1名)。2015年以降は、年間0~2名の報告にとどまっていたが、本年はすでに累計4名となっている。

高知県感染症発生動向調査部会

前田 明彦

【参考】

全数報告

年別全数報告数 (令和7年10月)

類型	病名	報告年																	
		2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025		
2	結核	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	62	45		
	計	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	62	45		
3	コレラ	1																	
	細菌性赤痢								2										
	腸管出血性大腸菌感染症	12	3	8	3	5	2	34	2	4	9	1		3	7	5	7		
	腸チフス						1				1								
	パラチフス																		
計	13	3	8	3	5	3	34	4	4	10	1	0	3	7	5	7			
4	A型肝炎	3					3	1			2					1	1		
	E型肝炎	1		1							2	1		1					
	オウム病								1										
	Q熱																		
	サル痘														1				
	重症熱性血小板減少症候群				3	11	3	7	5	5	9	6	4	8	10	10	15		
	つつが虫病	2	5	8	3	3		4	11	2	3	3	1	5	11	3			
	デング熱	1			3	2	1				2								
	日本紅斑熱	7	15	4	1	7	4	13	6	13	10	23	16	12	16	9	23		
	日本脳炎	1																	
	マラリア		1								1				1	1			
	レジオネラ症	3	6	9	2	4	4	3	6	9	7	8	8	8	7	8	10		
	レプトスピラ症		4	2	1				1						1		1		
	計	18	31	24	13	27	15	28	30	29	36	41	29	34	47	32	50		
5	アメーバ赤痢	2	2	3		7	3	2	5	3	3		1	5	1	1			
	ウイルス性肝炎	3		3		1			2	1	1	2	2	2	1		2		
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					7	19	21	22	21	20	10	5	12	9	11	12		
	急性弛緩性麻痺									1	2				1	2			
	急性脳炎	1	3	1		1	1	1	1		2	1	1	2			2		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3				2			2	1	1	3		1	1				
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1	3	1		3	5	6	2	2	5	4	1	6	2		
	後天性免疫不全症候群	2	3	3	2	7	6	9	6	9	1	6		6	2	4	2		
	ジアルジア症		1	1							1						2		
	侵襲性インフルエンザ感染症					1	5	3	4	7	3	1	1	3	7	9	7		
	侵襲性肺炎球菌感染症				1	4	12	16	18	14	22	11	9	6	12	18	13		
	侵襲性髄膜炎菌感染症						2	1	1	3		3	3	3	1		1		
	水痘 (入院例に限る)						2	1	1	3		3	3	3	1		5		
	梅毒	2	4	10	8	4	11	12	23	19	20	35	96	51	62	40	29		
	播種性クリプトコックス症							1	3	5				4	3	1			
	破傷風	1	1	1		4	3	3	1		2	3	1	3	1	1	1		
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1		1	1									
	百日咳											173	172	35	3	9	7	4	1,288
	風しん			4	9	1					3								
	麻しん																		
計	14	15	29	20	40	63	72	94	268	251	112	130	114	110	97	1,366			
動物	鳥インフルエンザ		1																
	計		1																
総計		201	242	193	164	210	210	256	238	398	400	214	224	224	217	196	1,468		

類型	病名	報告月										総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
2	結核	4	4	7	1	2	6	10	5	4	2	45
3	腸管出血性大腸菌感染症		1	1			1	2	1	1		7
4	A型肝炎			1								1
	重症熱性血小板減少症候群				1	5	5	3			1	15
	日本紅斑熱					11	3	2	2	1	4	23
	レジオネラ症	1		1		1	1	1	1	2	2	10
	レプトスピラ症										1	1
5	ウイルス性肝炎		1	1								2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		1				1	4	4	1	1	12
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1		1							2
	急性脳炎							1			1	2
	後天性免疫不全症候群				1	1						2
	ジアルジア症								1	1		2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	1		2	1	2				7
	侵襲性髄膜炎菌感染症					1						1
	侵襲性肺炎球菌感染症	4		2	1		1	2	1	2		13
	水痘（入院例に限る）	1		1		1		1		1		5
	梅毒	4	7	2	3	4	2	1	1	2	3	29
	破傷風										1	1
	百日咳	1	8	62	164	267	317	275	100	52	42	1,288
総計		15	24	79	172	295	338	304	116	67	58	1,468

高知県感染症情報 月報 (55定点医療機関)

2025年

10月

定点名	保健所 疾病名	2025年						10月		前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	
急性呼吸器感染症	急性呼吸器感染症 (ARI)	217	1,204	3,815	815	430	869	7,350	6,351	
	インフルエンザ	2	9	46	13	2	16	88	89	41
	新型コロナウイルス感染症	40	102	265	96	84	158	745	1,372	473
小児科	咽頭結膜熱		3	5	1	1	8	18	16	8
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	9	71	8	1	4	94	85	233
	感染性胃腸炎	1	14	141	4	7	19	186	135	206
	水痘		1	16			1	18	23	10
	手足口病	1	8	15		1	1	26	42	947
	伝染性紅斑		18	53	22	6	9	108	52	10
	突発性発疹		2	12	3	4	1	22	16	35
	ヘルパンギーナ	2		11		1	3	17	65	34
	流行性耳下腺炎					1	1	2	1	2
	RSウイルス感染症		22	107	13	27	37	206	173	59
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎									5
STD	性器クラミジア感染症			6				6	5	7
	性器ヘルペスウイルス感染症		1					1	2	1
	尖圭コンジローマ									2
	淋菌感染症			2			1	3	1	1
基幹	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎									1
	マイコプラズマ肺炎		10	33			5	48	30	82
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									1
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)								1	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	7	21				29	25	32
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								1	
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計(ARIを除く)		48	206	804	160	135	264	1,617	2,134	2,190
前月		79	305	900	250	238	362			
前年同月		88	340	801	234	180	547			
小児科定点数		1	4	8	2	2	3			

高知県感染症情報 月報 (55定点医療機関)

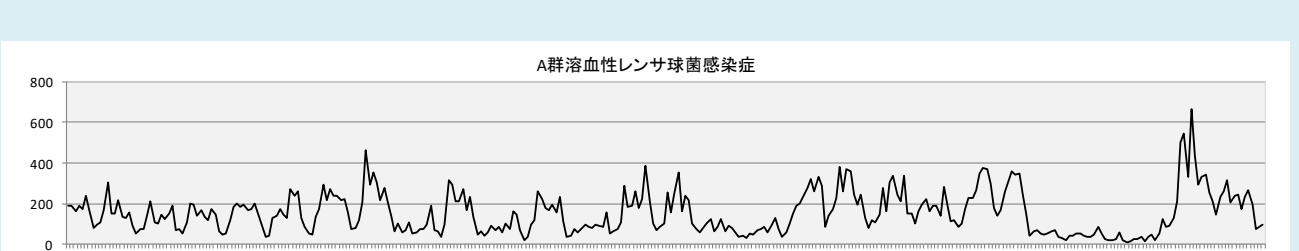
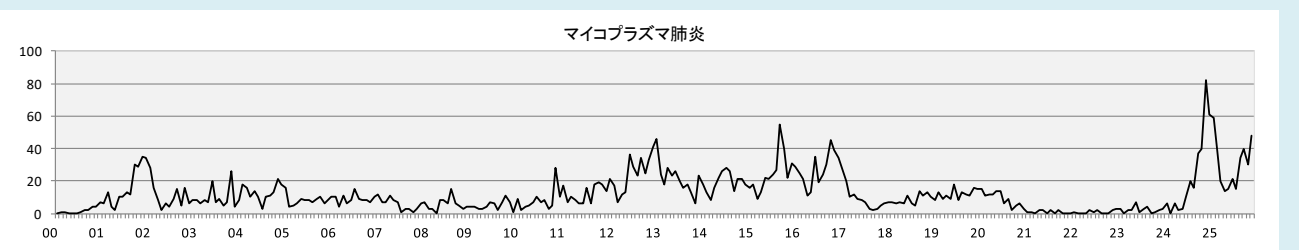
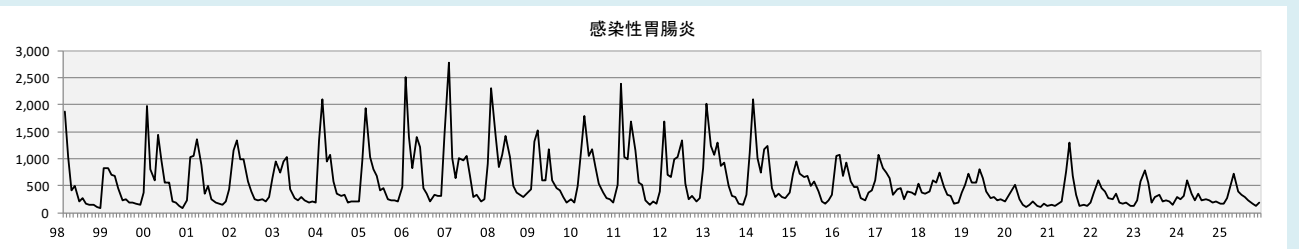
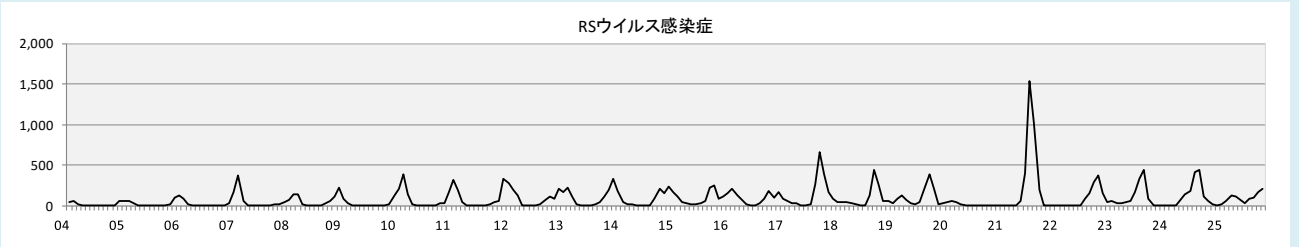
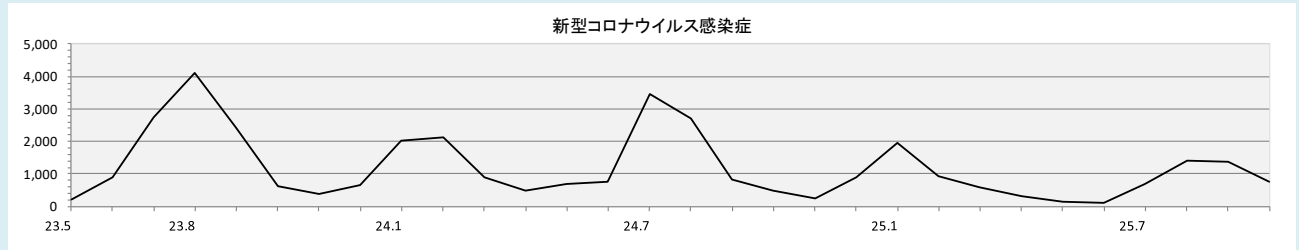
2025年

10月

定点当たりの人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
急性呼吸器感染症	急性呼吸器感染症 (ARI)	72.32	172.01	293.46	203.75	107.50	124.14	193.42	167.12	
	インフルエンザ	0.67	1.29	3.55	3.25	0.50	2.29	2.32	2.35	0.94
	新型コロナウイルス感染症	13.34	14.57	20.39	24.00	21.00	22.57	19.61	36.11	10.75
小児科	咽頭結膜熱		0.75	0.63	0.50	0.50	2.66	0.90	0.80	0.32
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	2.25	8.90	4.00	0.50	1.34	4.70	4.25	9.32
	感染性胃腸炎	1.00	3.50	17.64	2.00	3.50	6.34	9.30	6.75	8.24
	水痘		0.25	2.01			0.33	0.90	1.15	0.40
	手足口病	1.00	2.00	1.89		0.50	0.33	1.30	2.10	37.88
	伝染性紅斑		4.50	6.63	11.00	3.00	2.99	5.40	2.60	0.40
	突発性発疹		0.50	1.51	1.50	2.00	0.33	1.10	0.80	1.40
	ヘルパンギーナ	2.00		1.39		0.50	0.99	0.85	3.25	1.36
	流行性耳下腺炎					0.50	0.33	0.10	0.05	0.08
	RSウイルス感染症		5.50	13.38	6.50	13.50	12.33	10.30	8.65	2.36
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎									1.67
STD	性器クラミジア感染症			3.00				1.00	0.83	1.17
	性器ヘルペスウイルス感染症		0.50					0.17	0.33	0.17
	尖圭コンジローマ									0.33
	淋菌感染症			1.00			0.50	0.50	0.17	0.17
基幹	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎									0.13
	マイコプラズマ肺炎		10.00	6.60			5.00	6.01	3.76	10.27
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									0.13
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)								0.13	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.00	7.00	4.20				3.63	3.13	4.00
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								0.13	
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		19.01	35.11	77.92	52.75	46.00	52.83	56.78	68.86	73.45
前月		28.33	52.03	81.07	69.00	77.00	68.65			
前年同月		39.00	49.63	77.35	93.25	80.25	101.91			

注目される疾患の月別推移



高知県感染症情報 (月報)
2025年10月

検査情報

ウイルス, 細菌の分離状況

令和7年10月はウイルス85件の搬入があり、そのうち ウイルス51件の病原体を検出し、8月から9月に搬入された検体からウイルス36件が検出された。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus1 3件、Adenovirus2 3件、Coxsackievirus A10 1件、Cytomegalovirus 1件、Echovirus 9 1件、Echovirus 18 4件、Human herpes virus 6 5件、Human herpes virus 7 2件、human parvovirus B19 5件、Influenza virus A H3 NT 1件、Influenza virus B NT 1件、Parainfluenza virus 2 2件、Parainfluenza virus 3 3件、Parainfluenza virus 4 4件、Respiratory syncytial virus A 5件、Respiratory syncytial virus B 10件、Rhinovirus 22件、SARS-CoV-2 14件であった。

ウイルス, 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	14	女	急性呼吸器感染症 (COVID19)	37℃, 咳嗽,	唾液	8/16	SARS-CoV-2
2	12	女	急性呼吸器感染症 (COVID19)	39℃,	唾液	8/22	SARS-CoV-2
3	85	男	急性呼吸器感染症 (COVID19)	39℃, 咳嗽,	唾液	8/24	SARS-CoV-2
4	15	女	急性呼吸器感染症 (COVID19)	39℃,	ぬぐい液	8/27	SARS-CoV-2
5	92	男	急性呼吸器感染症 (COVID19)	38℃, 咳嗽,	唾液	8/27	SARS-CoV-2
6	9	女	急性呼吸器感染症 (COVID19)	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	8/29	SARS-CoV-2
7	1	女	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ様疾患)	39℃, 結膜炎,	ぬぐい液	9/2	SARS-CoV-2(解析不能)
8	83	男	急性呼吸器感染症 (COVID19)	37℃,	唾液	9/4	SARS-CoV-2
9	91	女	急性呼吸器感染症 (COVID19)	39℃, 咳嗽,	唾液	9/5	SARS-CoV-2
10	10	男	急性呼吸器感染症 (COVID19)	40℃,	唾液	9/6	SARS-CoV-2
11	13	男	急性呼吸器感染症 (COVID19)	38℃, 咳嗽,	唾液	9/6	SARS-CoV-2
12	87	男	急性呼吸器感染症 (COVID19)	40℃, 咳嗽,	喀痰	9/8	SARS-CoV-2(解析不能)
13	80	男	急性呼吸器感染症 (COVID19)	38℃, 咳嗽,	喀痰	9/8	SARS-CoV-2(解析不能)
14	74	女	急性呼吸器感染症 (COVID19)	咳嗽,	喀痰	9/14	Influenza virus B NT
15	7	男	急性呼吸器感染症 (COVID19)	39℃, 嘔吐, 咳嗽,	唾液	9/16	Rhinovirus
16	10	男	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ)	39℃,	ぬぐい液	9/17	Influenza virus A H3 NT
17	1	女	RSウイルス感染症	38℃, 咳嗽, 肺炎,	鼻汁	9/17	Respiratory syncytial virus B Rhinovirus
18	1	女	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	9/18	Echovirus 9 Human herpes virus 6
19	1	男	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ様疾患)	38℃, 咳嗽, 気管支炎,	鼻汁	9/22	Rhinovirus
20	1	男	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ様疾患)	38℃, 咳嗽, 気管支炎,	鼻汁	9/22	Adenovirus 1 Parainfluenza virus 3 Respiratory syncytial virus B
21	1	男	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ様疾患)	38℃, 咳嗽, 気管支炎,	鼻汁	9/22	Rhinovirus
22	1	女	RSウイルス感染症	39℃, 咳嗽, 気管支炎,	鼻汁	9/22	Respiratory syncytial virus B Rhinovirus
23	1	女	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ様疾患)	38℃, 咳嗽,	鼻汁	9/24	Adenovirus 1 Parainfluenza virus 4 Rhinovirus
24	1	女	手足口病	39℃, 発疹,	ぬぐい液	9/25	Coxsackievirus A10 Human herpes virus 6
25	8	女	急性呼吸器感染症 (COVID19)	39℃,	唾液	9/26	SARS-CoV-2
26	2	女	RSウイルス感染症	38℃, 咳嗽, 気管支炎,	鼻汁	9/26	Rhinovirus
27	2か月	男	—	咳嗽,	ぬぐい液	9/29	Rhinovirus
28	3か月	男	—	咳嗽,	ふん便	9/30	Rhinovirus
29	2	男	RSウイルス感染症	39℃, 下気道炎,	ぬぐい液	10/2	Respiratory syncytial virus B
30	2	男	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ様疾患)	39℃, 咳嗽, 肺炎,	鼻咽頭ぬぐい液	10/2	Parainfluenza virus 3 Parainfluenza virus 4 Rhinovirus
31	1	男	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ様疾患)	38℃, 咳嗽, 上気道炎,	鼻汁	10/2	Adenovirus 2
32	1	男	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ様疾患)	38℃, 咳嗽, 上気道炎,	鼻汁	10/2	Parainfluenza virus 4
33	1	男	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ様疾患)	38℃, 咳嗽, 上気道炎,	鼻汁	10/2	Respiratory syncytial virus B
34	1	男	急性呼吸器感染症 (インフルエンザ様疾患)	38℃, 咳嗽, 上気道炎,	鼻汁	10/2	Rhinovirus
35	1	男	RSウイルス感染症	40℃, 咳嗽,	鼻汁	10/2	Parainfluenza virus 3 Respiratory syncytial virus A
36	3	女	伝染性紅斑	発疹,	ぬぐい液	10/3	human parvovirus B19 Human herpes virus 6
37	1	女	RSウイルス感染症	38℃, 咳嗽, 気管支炎,	鼻咽頭ぬぐい液	10/3	Respiratory syncytial virus A
38	4	女	ヘルペス疑い	口内炎,	ぬぐい液	10/4	Rhinovirus
39	7	男	不明熱	38℃, 咳嗽,	ぬぐい液	10/6	Parainfluenza virus 2
40	1	男	RSウイルス感染症	38℃, 咳嗽, 気管支炎,	鼻汁	10/6	Respiratory syncytial virus B
41	12	女	ヘルペス疑い	口内炎,	ぬぐい液	10/8	human parvovirus B19
42	8	男	急性呼吸器感染症 (COVID19)		ぬぐい液	10/9	Rhinovirus
43	10か月	女	不明発疹症	咳嗽, 発疹,	ぬぐい液	10/9	Adenovirus 2 human parvovirus B19 Echovirus 18
44	1	女	RSウイルス感染症	39℃, 咳嗽, 気管支炎,	鼻汁	10/9	Respiratory syncytial virus B Rhinovirus

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
45	2	男	突発性発しん	40℃, 発疹,	ぬぐい液	10/10	Rhinovirus
46	8か月	女	RSウイルス感染症	39℃, 咳嗽,	鼻汁	10/10	Respiratory syncytial virus B Rhinovirus
47	5か月	男	RSウイルス感染症	38℃, 咳嗽, 気管支炎,	鼻咽頭ぬぐい液	10/14	Respiratory syncytial virus A Rhinovirus
48	4	女	不明熱	41℃, 上気道炎,	ぬぐい液	10/15	Parainfluenza virus 2
49	5か月	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	10/16	Cytomegalovirus Echovirus 18 Rhinovirus
50	9	女	ヘルペス疑い	水疱,	ぬぐい液	10/17	Human herpes virus 7
51	11か月	男	RSウイルス感染症、手足口病	38℃, 発疹,	ぬぐい液	10/17	Human herpes virus 6 Respiratory syncytial virus A
52	1	男	咽頭結膜熱	38℃, 上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	10/17	Adenovirus 1 Rhinovirus
53	10	男	伝染性紅斑	発疹,	ぬぐい液	10/20	human parvovirus B19
54	9か月	女	RSウイルス感染症	40℃, 咳嗽,	鼻汁	10/20	Respiratory syncytial virus B
55	6か月	女	RSウイルス感染症	38℃, 咳嗽,	鼻汁	10/20	Respiratory syncytial virus B
56	1	女	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	10/21	Echovirus 18
57	1	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	10/21	Echovirus 18 Human herpes virus 7
58	2	男	突発性発しん	40℃, 発疹,	ぬぐい液	10/22	Human herpes virus 6
59	1	男	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	38℃, 咳嗽, 上気道炎,	鼻汁	10/22	Parainfluenza virus 4
60	3	女	不明熱	39℃,	ぬぐい液	10/24	Adenovirus 2
61	1	女	RSウイルス感染症	38℃, 咳嗽,	鼻汁	10/24	Respiratory syncytial virus A
62	1	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	10/25	Rhinovirus
63	6	男	伝染性紅斑	発疹,	ぬぐい液	10/27	human parvovirus B19 Rhinovirus
64	1	女	不明発疹症	咳嗽, 発疹,	ぬぐい液	10/27	Rhinovirus

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2025年										2025年総計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
A群溶血性レンサ球菌咽頭	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1			2	1								3
	<i>Streptococcus pyogenes</i> Untypable										1		1
	Rhinovirus							1					1
	計			2	1			1		1			5
RSウイルス感染症	Adenovirus 1									1			1
	Adenovirus 2					1							1
	Parainfluenza virus 3						1		1		1		3
	Respiratory syncytial virus A						4					4	8
	Respiratory syncytial virus B						2	3	1	4	2	6	18
	Rhinovirus					1	2				3	3	9
計					8	6	1	6	5	14		40	
咽頭結膜熱	Adenovirus 1											1	1
	Adenovirus 2					1							1
	Adenovirus 5			1			1						2
	Adenovirus C						1						1
	Human herpes virus 6								1				1
	Parainfluenza virus 3						1						1
	Rhinovirus		1				1	1				1	4
計		1	1		1	4	1	1		1	2	11	
インフルエンザ	Epstein-Barr virus			1									1
	Influenza virus A H1pdm09	15	2										17
	Influenza virus A NT	1											1
	Influenza virus A H3 NT	3	2	1									6
	Influenza virus B/Victoria	2	2	2	1								5
	Rhinovirus									1			1
計	19	6	4	1					1			31	
感染性胃腸炎	Adenovirus 2		1		1								2
	Adenovirus 41				1	1							2
	Astrovirus NT			1									1
	Norovirus GII NT		2	7	7								16
	Rhinovirus				1								1
	Rotavirus group A G1						1						1
	Rotavirus group A G3						1						1
	Rotavirus group A G8		1		1	1							3
	Rotavirus group A NT					1							1
Sapovirus genogroup unknown			1	2	2							5	
計		4	9	13	6	1						33	

臨床診断名	病原微生物	2025年										2025年総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
新型コロナウイルス感染症	SARS-CoV-2	22	21	12	4							59
	計	22	21	12	4							59
水痘	Human herpes virus 7					1						1
	human parvovirus B19						1					1
	Rhinovirus								1			1
	Varicella-zoster virus	1				2	1					4
	計	1				3	2		1			7
手足口病	Coxsackievirus A4								2			2
	Coxsackievirus A10									1		1
	Cytomegalovirus								2	1		3
	Echovirus 9								1			1
	Echovirus 18							2				2
	Enterovirus71	1	1					1	2			5
	Epstein-Barr virus	1					1		2			4
	Human herpes virus 6		1						1	2		4
	Human herpes virus 7							2	2	1		5
	human parvovirus B19								1			1
	Parainfluenza virus 1							1				1
	Parainfluenza virus 3							1				1
	Rhinovirus		1				1	1	5	2		10
計	2	3				4	6	18	7		40	
伝染性紅斑	Adenovirus 2					1						1
	Adenovirus 41				1							1
	Adenovirus 54					1						1
	Adenovirus C								1			1
	Echovirus 18								1			1
	Epstein-Barr virus					1				1		2
	Human herpes virus 6		1			1					1	3
	Human herpes virus 7		1		7	3	3		1	1		16
	Human metapneumovirus			1								1
	human parvovirus B19		1	2	8	6	5		1	2	3	28
	Rhinovirus									2	1	3
	計		3	3	16	13	8		4	6	5	58
突発性発疹	Echovirus 18								1			1
	Human herpes virus 6	1	1						1	1		5
	Rhinovirus										1	1
	計	1	1						2	1		7
ヘルパンギーナ	Coxsackievirus A4						1	5	4			10
	Coxsackievirus A10									1		1
	human parvovirus B19								1			1
	Parainfluenza virus 2								1			1
	Parainfluenza virus 3							1				1
	Rhinovirus				1			1				2
計				1		1	7	6	1		16	
流行性耳下腺炎	Rhinovirus								1	1		2
	計								1	1		2
その他	Adenovirus 1					1	1					2
	Adenovirus 2		1		1				1		2	5
	Adenovirus C						1					1
	Coxsackievirus A4							1	1			2
	Cytomegalovirus		1	1	1				1	2	1	7
	Echovirus 9									4		4
	Echovirus 18		1					2	3	3	4	13
	Epstein-Barr virus			2	1	1	1	2	1	1		9
	Herpes simplex virus 1									2		2
	Human herpes virus 6		1	2	3	2	2	1		1	1	13
	Human herpes virus 7				2	3	3	2	3	1	2	16
	Human metapneumovirus		2									2
	human parvovirus B19	1		2	1	3			3	1	2	13
	Norovirus GII NT		1	1	2	1						5
	Parainfluenza virus NT					2						2
	Parainfluenza virus 1								1			1
	Parainfluenza virus 2										2	2
	Parainfluenza virus 3						1	1				2
	Respiratory syncytial virus A										1	1
	Respiratory syncytial virus B	1										1
	Rhinovirus	1	2	1	2	2	3	5	2	6	4	28
Sapovirus genogroup unknown				1				1			2	
Varicella-zoster virus				1				1			2	
Escherichia coli astA, aggR (+)	1										1	
計	4	9	9	15	15	12	15	17	21	19	136	
総計	49	48	40	51	46	38	33	56	42	42	445	

臨床診断名	病原微生物	2025年							2025年 総計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
急性呼吸器感染症	Adenovirus NT	1	1	1			2		5
	Adenovirus C			4					4
	Adenovirus 1		1			1	3		5
	Adenovirus 2		3	2	1			1	7
	Coxsackievirus A4			1		1			2
	Echovirus 18		1						1
	Enterovirus NT			1					1
	Human metapneumovirus	3	1						4
	Influenza virus A H1pdm09				2	1			3
	Influenza virus A H3 NT					2	6		8
	Influenza virus A not subtyped				1	1	2		4
	Influenza virus B/Victoria	6	1	3					10
	Influenza virus B NT						1		1
	Parainfluenza virus 1				1				1
	Parainfluenza virus 2				2		1		3
	Parainfluenza virus 3		10	14	12	1	1	1	39
	Parainfluenza virus 4		1		1	1	1	3	7
	Respiratory syncytial virus	1							1
	Respiratory syncytial virus A		1	1	1				3
	Respiratory syncytial virus B	3	2	3		1	1	1	11
Rhinovirus	14	11	8	6	6	8	3	56	
SARS-CoV-2	20	3	2	2	21	8		56	
	検査検体数	28	28	27	22	26	25	31	187
	検出検体数	27	24	25	21	25	23	11	156
	検出率 (%)	96.4	85.7	92.6	95.5	96.2	92.0	35.4	83.4